

資料 4

当院にて IVR 手技を受けられる方へ

当院では日本インターベンショナルラジオロジー（IVR）学会における症例登録データベース事業に参加しております。この研究事業は、低侵襲な治療として定着しつつある IVR の症例情報を集計・登録するものです。東京大学医学部附属病院は分担研究施設として参加いたします。

【対象となる方】

2013年10月1日～2018年9月30日の間に IVR 学会会員が施行する IVR 手技を受ける方

【研究の意義】

IVR は低侵襲な治療として高い評価を得ており、患者さんの QOL 維持や入院期間短縮にも寄与すると考えられていますが、我が国における実態は十分に把握できていません。本研究事業によって IVR の症例情報を集計・登録することにより、我が国の現状を把握し分析するデータが得られます。

【研究の目的】

我が国における IVR 診療の現状を明らかにするとともに、IVR 専門医育成や修練施設増加など今後の IVR 診療の進歩・普及を図ることを目的としています。

【研究の方法】

この研究事業は、厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認の上で実施されます。IVR 学会会員の医師が施行した IVR 手技の内容を、個人情報を削除した上で手技施行後に IVR 学会症例登録データベースへ登録します。蓄積されたデータは IVR 学会の IVR 症例登録実務委員会において集計・解析されます。本研究事業に参加することで、患者さんのご負担が新たに増えることはありません。

この研究のためにご自分のデータを使用して欲しくない場合は、主治医にお伝えいただくか、下記の連絡先まで 2018 年 9 月 30 日までにご連絡ください。ご連絡いただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定できない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと研究終了まで保存され、研究終了後に破棄されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについては、お問い合わせがあれば解析終了後に開示しますので、下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら主治医または下記連絡先へお尋ねください。

平成 25 年 8 月

【研究事業名】

日本インターベンショナルラジオロジー学会における症例登録データベース事業

研究責任者：帝京大学医学部医学科放射線医学講座 主任教授 古井 滋

東京大学医学部附属病院は分担研究施設に登録しています。

本研究に必要な資金は、IVR 学会会員より徴収した会費を原資とします。

【本研究事業に関する問い合わせや苦情等の連絡先】

一般社団法人 日本インターベンショナルラジオロジー学会 事務局

住所：〒355-0063 埼玉県東松山市元宿 1-9-4

電話：0493-35-4250 FAX：0493-35-4236

担当：IVR 症例登録実務委員会委員長 古井 滋

【本研究事業に関する当院の担当】

東京大学医学部附属病院放射線科 助教 佐々木 弘喜

住所：東京都文京区本郷 7-3-1

電話：03-3815-8666 FAX：03-5800-8935

E メール：utrad-admin@umin.ac.jp

医療機関名：東京大学医学部附属病院

診療科名：放射線科 診療科責任者名：大友 邦